

平成29年度 全国学力・学習状況調査について

◆ 調査の概要

- 実施日 平成29年4月18日(火)
- 対象学年 小学校第6学年、中学校第3学年の全児童・生徒
- 教科 国語、算数・数学
- 内容
 - ・教科に関する調査は、国語、算数・数学を出題
 - A : 主として「知識」に関する問題（基本問題）
 - B : 主として「活用」に関する問題（応用問題）
 - ・生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査を実施

○参加者数

調査実施予定の公立の学校、児童・生徒数

	学校数	児童・生徒数
小学校	191校	6,826人
中学校	76校	6,950人
合計	267校	13,776人

* 国立、私立の調査に関しては、取り扱わない。高志中は今年度より調査開始。

※小学校（191校）のうち、特別支援学校小学部の1校を含める。

中学校（76校）のうち、県立高志中学校、特別支援学校中学部・ろう学校の2校を含める。

また、高浜町立内浦中は対象生徒なし。

※敦賀気比中、北陸中、福井中が参加。

◆ 実施後

○4月18日実施後

- ・児童生徒各500サンプル（小中各20校）を抽出し、県独自に今年度の特徴や課題について分析

○5月中旬

- ・分析速報結果をもとに、授業改善対応方針を遠隔システムを使って全小中に配信

○5月下旬

- ・分析結果をもとに、「課題克服のための指導方法(国・数)」等を作成、全校に配布

○6月

- ・県及び市町指導主事が学校訪問し、授業改善の指導・助言を実施

○8月

- ・学力向上研修会において、「教材・評価問題の活用方法」を説明

○8月下旬

- ・全国学力・学習状況調査の結果公表
- ・県独自の分析資料を作成、全校に配布し、指導主事訪問等で授業改善の指導・助言を実施

○10月

- ・各市町がそれぞれの課題および対応策についてHP等で公表